



全道大会に向けて抱負を語る市村主将（写真中央）
右は徳武沙樹選手。左は荒谷敏也校長

二度とない青春を全力で

8月1日から函館市内で開催される第29回北海道中学校ソフトテニス大会に早来中学校が出場することになり、選手8名と先生方が7月25日に早来庁舎を訪れ町長に報告しました。

瀧町長が「二度とない青春を全力でがんばってください」と激励し、豊島教育長は「今の早来中テニス部の実力は全道ナンバーワンです」と高く評価しています。それぞれ自己紹介後、選手団を代表して3年生の市村菜穂子主将が「練習の成果を良い成績に結びつけていきたい」と決意を語ってくれました。

7月26日おいわけアサヒメロンカップパークゴルフ大会が開催され、男女21名の選手が参加しました。道内はもちろん富山県からの申込みもあり人気のある大会です。おいわけメロンまつり実行委員会の協賛事業として行われ、今回が10回目。記念大会ということで例年より多くのメロンの寄贈があり、プレーヤーも大喜びでした。主な結果は次のとおりです。

- 男性の部** 優勝 高田勝美さん（安平町）
準優勝 酒井邦明さん（恵庭市）
第3位 中嶋祐司さん（札幌市）
- 女性の部** 優勝 佐藤チイ子さん（恵庭市）
準優勝 阿部房子さん（恵庭市）
第3位 山口マリ子さん（岩見沢市）



交通事故を防ごう！ 交通安全を願う街頭啓発

— 国道沿いでセーフティコール実施 —

夏の交通安全運動（7月22日から31日までの10日間）に合わせ、初日の22日に追分緑が丘交通安全塔・交通安全キャラクタ―人形前の国道234号沿いでセーフティコール（旗の波）が実施されました。セーフティコールには、町交通安全協会や交通安全指導委員会、交通安全母の会などおよそ20名が参加して交通安全の旗や幟、プラカードで通過するドライバーに安全運転と交通ルールの遵守を呼びかけました。

なお、今年の運動の重点として「子どもと高齢者の交通事故防止」や「自転車利用者等に対する交通安全指導」などでしたが、運動期間中に限らず私たち一人ひとりが交通ルールや交通マナーをしっかりと守り、実践することがとても大切なことではないでしょうか。

